

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム大喜

目標達成計画

作成日: 平成 元年 5 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングの十分な実施	定期的なモニタリングを実施する。	ケアマネジャーと職員が協力をして、利用者様の定期的なモニタリングを実施する。	12ヶ月
2	49	利用者の方の外出の機会が限られてしまっている。	利用者様全員に外出機会を作っていく。	天気がいい日には散歩に順番にでかけたり、同法人のデイサービスなどと協力して外出する機会を増やす。	12ヶ月
3	35	避難誘導の困難さがある。	様々な状況を想定した訓練を行う。	避難訓練などの際に同じような状況でなく、違った状況を想定して訓練を行う。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。